

4 地域支援センター事業

地域における高齢者・障害者等に対して、適切なリハビリテーションサービスの円滑な提供に向け、関係機関の連携方策や全県的な立場で地域を支援する「神奈川県リハビリテーション支援センター」として、地域におけるリハビリテーションの体制の充実を図るための業務を行っている。

平成 21 年度は、地域リハビリテーション支援業務を行うとともに、「高次脳機能障害支援普及事業」の支援拠点機関として、地域の相談体制の整備や研修に取り組んだ。

(1) 県リハビリテーション支援センター事業

ア リハビリテーション情報の提供

県内のリハビリテーション関係機関等に関する情報を、地域支援センターホームページに掲載し、情報の提供を行っている。

平成 21 年度は、地域支援センターで行っている事業の情報発信を目的に「地域支援センターだより」を、リハビリテーション専門研修会の開催情報とあわせてホームページに掲載し、利用者に必要な情報の提供に努めた。

イ リハビリテーション専門相談

リハビリテーション専門相談は、リハビリテーションを必要とする高齢者・障害者が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援センターの専門スタッフがリハビリテーションの立場から市町村及びリハビリテーション関係機関等と協働して総合相談・情報提供・技術支援などの支援活動を実施するものである。平成 21 年度の相談件数は 371 件で内容は次のとおりである。

表 1 相談依頼元の相談件数

区分	件数	構成比
地域総合相談窓口	74	19.9%
高齢者介護支援事業所	66	17.8%
市町村	45	12.1%
訪問看護ステーション	40	10.8%
保健福祉事務所	31	8.4%
障害者施設	30	8.1%
医療機関（外来含）	29	7.8%
本人・家族	23	6.2%
介護老人福祉施設	3	0.8%
その他	30	8.1%
合計	371	100.0%

表 2 保健福祉圏域別の相談件数

区分	件数	構成比
横浜	16	5.6%
川崎	2	0.7%
横須賀・三浦	25	8.8%
県央	102	35.9%
湘南東部	13	4.6%
湘南西部	55	19.4%
県西	11	3.9%
県北	23	8.1%
県外等	37	13.0%
合計	284	100.0%

表 3 障害別の相談件数（重複）

区分	件数	構成比
脳血管障害	84	21.9%
神経・筋疾患（特定疾患）	82	21.4%
脊髄障害	76	19.8%
骨・関節疾患	12	3.1%
小児疾患	8	2.1%
外傷性脳損傷	2	0.5%
不明	4	1.0%
その他（低酸素脳症等）	116	30.2%
合計	384	100.0%

表 4 相談内容別の相談件数（重複）

区分	件数	構成比
補装具・福祉機器・用具	190	39.4%
身体機能評価・リハ訓練	118	24.4%
看護・介護方法	55	11.4%
福祉サービス・社会資源	15	3.1%
住環境評価・住宅改修	34	7.0%
医療・医療機関紹介	16	3.3%
就労・教育等	14	2.9%
(生活・経済・家族) 支援方法	18	3.7%
その他	23	4.8%
合計	483	100.0%

ウ リハビリテーション研修事業

研修事業は、地域でリハビリテーション・サービスに携わる理学療法士、作業療法士、言語療法士、保健師、看護師、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、介護職員、福祉施設支援員などの専門職員に対し、リハビリテーションに関する技術的指導や援助方法等の研修を次のとおり実施した。

○リハビリテーション研修事業の実施状況

区分	開催日	定員	受講者数	延数	評価/5点	
1	脳卒中のリハビリテーション	5月15日(金)16日(土)	30人	31人	59人	4.5
2	摂食・嚥下障害のリハビリテーション	6月6日(土)	50人	72人	72人	4.2
3	機能訓練指導員研修	6月19日(金)20日(土)	40人	44人	87人	4.3
4	PT研修「変形性股関節症の理学療法」	6月27日(土)28日(日)	48人	47人	93人	4.3
5	OT研修「ハンドリング入門」	7月11日(土)	50人	61人	61人	4.9
6	知的障害・発達障害のリハビリテーション	8月19日(水)20日(木)	20人	28人	55人	4.6
7	高次脳機能障害セミナー(理解編)	8月29日(土)	200人	246人	246人	4.1
8	住宅改造・改修セミナー	9月11日(金)12日(土)	40人	39人	73人	4.3
9	綾瀬市リハビリテーション研修	9月16日(水)	40人	45人	45人	4.6
10	車いすシーティングの理論と実際	9月26日(土)	50人	63人	63人	4.5
11	脊髄損傷のリハビリテーション(理解編)	9月29日(火)	40人	36人	36人	4.3
12	脊髄損傷のリハビリテーション(実務編)	10月3日(土)	30人	30人	30人	4.6
13	PT・OT研修「移動動作の援助」	11月7日(土)8日(日)	24人	36人	72人	4.8
14	公共交通従事者研修	11月17日(火)	30人	34人	34人	4.3
15	高齢者・障害者の排泄	12月3日(木)	50人	74人	74人	4.3
16	高次脳機能障害研修会in相模原	12月5日(土)	120人	65人	65人	4.6
17	介護予防事業の展開セミナー	12月12日(土)	40人	45人	45人	4.2
18	脳卒中のケアマネジメント	12月18日(金)	30人	42人	42人	4.4
19	高次脳機能障害セミナー(実務編)	1月16日(土)	50人	85人	85人	4.1
20	セラピストのためのポジショニング入門	1月23日(土)	60人	68人	68人	4.4
21	身体障害者の就労支援	1月30日(土)	40人	32人	32人	4.5
22	包括的ケアマネジメント研修	2月4日(木)	20人	16人	16人	4.4
23	かながわ地域リハビリテーションフォーラム	2月13日(土)	200人	136人	136人	4.1
24	補装具専門研修	2月23日(火)	50人	36人	36人	4.3
25	就労支援機関活用のための講習会	3月6日(土)	50人	37人	37人	4.6
26	PO・PT研修「義手・義足の進歩」	3月20日(土)	80人	41人	41人	4.4
合計		延32日間	1,482人	1,489人	1,703人	4.4

(注) 太字は神奈川県からの委託研修である。

エ 「かながわ地域リハビリテーション・フォーラム」の開催

第6回：平成22年2月13日開催 場所：かながわ労働プラザ、参加人員：136人

区分	内容
1 特別講演	座長：伊藤 利之（横浜市総合リハビリテーションセンター顧問） (1)「地域リハビリテーションの来し方、行く先」 大田 仁史（茨城県立医療大学名誉教授）
2 シンポジウム	テーマ：「神奈川県における地域リハビリテーションの連携と人材育成」 座長：大橋 正洋（神奈川県リハビリテーション支援センター所長） (1) 横浜市総合リハビリテーションセンターにおける取り組み 松葉 貴司（横浜市総合リハビリテーションセンター） (2) 川崎市北部リハビリテーションセンターにおける取り組み 小島 久美子（川崎市北部リハビリテーションセンター） (3) 綾瀬市における取り組み 見上 孝雄（綾瀬市 福祉部高齢介護課） (4) 神奈川県リハビリテーション支援センターの活動 土屋 辰夫（神奈川県総合リハビリテーションセンター）

(2) 地域リハビリテーション人材共同確保システムへの支援事業

本事業は、平成8年度から「かながわ高齢者保健福祉計画」に基づき、市町村における保健福祉人材の養成・確保を目指して、人材供給医療機関及び神奈川県との連携協力のもとに、市町村が理学療法士、作業療法士を共同で確保し、市町村に派遣する事業である。

区分	回数
大井町	68
開成町	32
合計	100

(3) 高次脳機能障害支援普及事業

障害者自立支援法に基づく高次脳機能障害者の支援拠点機関として高次脳機能障害支援普及事業を行っている。

ア 神奈川県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会

高次脳機能障害者に関する地域支援ネットワークの充実を図るため、神奈川県高次脳機能障害相談支援体制連携調整委員会を開催した。

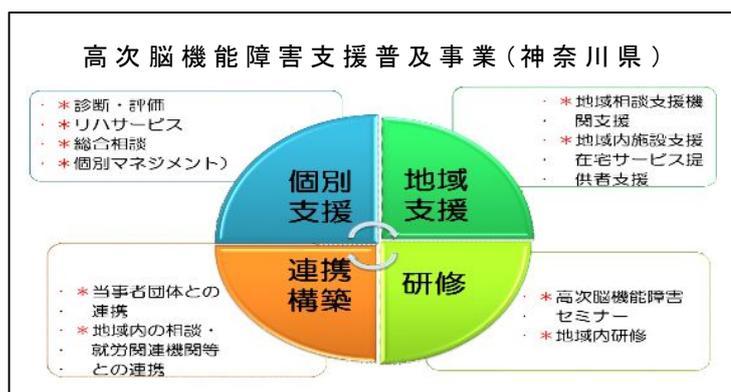
- 日時：平成22年2月19日（金） 15:00～17:00 場所：海老名市文化会館
（委員会の構成員）

区分	所属
学識経験者	東海大学文学部心理・社会学科教授
県の機関	障害福祉課、福祉監査指導課、精神保健福祉センター、総合療育相談センター
国の機関	障害者職業センター
横浜市	横浜リハセンター
川崎市	川崎市障害者更生相談所
当事者団体	○ NPO 法人脳外傷友の会ナナ
医療機関	東海大学医学部付属病院 総合相談室
職能団体	OT協会代表、障害者ケースワーカー協会代表
サービス提供事業所	愛名やまゆり園、藤沢障害者自立生活支援センター、アガペะ番館
リハセンター	◎ 地域支援センター所長ほか1名
計	17名

◎委員長，○副委員長

イ 拠点機関の支援内容の概要

地域支援センターでは、高次脳機能障害相談支援コーディネーターを2名配置し、個別支援、地域支援、研修、地域連携を柱とした事業を実施している。



(ア) 個別支援の状況

表1 相談依頼元の相談件数

区分	件	構成比
本人・家族	188	59.3%
医療機関(外来含)	76	24.0%
地域相談窓口	19	6.0%
市町村	14	4.4%
家族会	11	3.5%
介護保険関係事業所	6	1.9%
障害者施設	2	0.6%
その他	1	0.3%
合計	317	100.0%

表2 保健福祉圏域別の相談件数

区分	件	構成比
横浜	54	17.0%
川崎	28	8.8%
横須賀・三浦	23	7.3%
県央	37	11.7%
湘南東部	21	6.6%
湘南西部	23	7.3%
県西	7	2.2%
県北	18	5.7%
県外等	106	33.4%
合計	317	100.0%

表3 障害別の相談件数（重複）

区分	件	構成比
成人外傷性脳損傷	153	47.7%
脳血管障害	95	29.6%
小児脳損傷	26	8.1%
脳腫瘍	10	3.1%
低酸素脳症	9	2.8%
脳炎後遺症	8	2.5%
神経・筋疾患(特定疾患)	3	0.9%
不明	9	2.8%
その他	8	2.5%
合計	321	100.0%

表4 相談内容別の相談件数（重複）

区分	件	構成比
経済・制度	577	19.4%
福祉サービス・社会資源	501	16.8%
就労・教育等	483	16.2%
生活課題	455	15.3%
リハ訓練(通プロ含)	420	14.1%
医療	261	8.8%
家族支援	213	7.2%
医療機関紹介	40	1.3%
看護・介護方法	23	0.8%
補装具・福祉機器	4	0.1%
その他	1	0.0%
合計	2,978	100.0%

(イ) 研修会の開催

研修名	対象者	開催日	開催場所
高次脳機能障害セミナー（理解編）	限定無し	8月29日（土）	神奈川県総合医療会館
高次脳機能障害セミナー（実務編）	医療・福祉・職業・行政等の分野で障害福祉にかかわっている者及び当事者家族	1月16日（土）	厚木シティプラザ
就労機関活用のための講習会	MSW, PSW, 相談支援従事者、ハローワーク等の職員	3月6日（土）	ウイリング横浜
高次脳機能障害者の支援	新任市町村職員等	5月13日（土）	県総合療育相談センター
高次脳機能障害者の支援	職業能力開発総合大学校	7月21日（火）	藤沢市役所
高次脳機能障害児の相談支援	藤沢市内サービス事業者	8月1日（金）	神奈川リハ病院
高次脳機能障害者の地域支援	限定なし	1月24日（日）	ラゾーナ川崎
高次脳機能障害者の相談支援	藤沢相談支援事業者	2月20日（土）	藤沢市
高次脳機能障害者の相談支援	横浜市相談支援担当者	2月24日（水）	横浜市青少年交流センター
高次脳機能障害者の地域支援	限定なし	2月28日（日）	逗子市役所
高次脳機能障害者と社会保障	全国支援コーディネータ	2月25日（木）	三田共用会議所
高次脳機能障害者の支援	秦野市障害者支援ボランティア	3月14日（日）	秦野市保健福祉センター

(ウ) 連携構築

a 政令指定都市との連携

政令指定都市在住者への支援が多いことなど政令指定都市内の中心的機関との連携支援の必要が高い状況にある。そのため、横浜市総合リハビリテーションセンター、川崎市北部リハビリテーションセンター、れいんぼう川崎と定期的な情報交換会を実施した。

開催日	開催場所	参加機関
6月8日（月）	神奈川県総合リハセンター	<ul style="list-style-type: none"> 横浜市総合リハセンター（SW） 川崎市北部リハセンター（SW 保健師） れいんぼう川崎（SW） 神奈川県総合リハセンター（コーディネータ、職業指導員）
10月26日（月）	横浜市総合リハセンター	
3月10日（水）	川崎市北部リハセンター	

b 自立支援協議会との連携

高次脳機能障害者支援の広域的・専門的相談支援機関として圏域事業調整会議および保健福祉圏域自立支援協議会へ参加している。

○ 障害保健福祉圏域事業調整会議

日時	場所
4月21日（火）	愛名やまゆり園
6月12日（金）	大和市ふれあいプラザ
8月4日（火）	秦野氏なでしこ会館
10月27日（火）	藤沢市保健所
12月15日（火）	鎌倉市福祉センター
2月24日（水）	小田原合同庁舎

○ 障害保健福祉圏域・市町村自立支援協議会

日時	場所
6月29日（月）	横須賀・三浦圏域自立支援協議会
7月8日（水）	湘南西部圏域自立支援協議会
7月9日（木）	湘南東部圏域自立支援協議会
10月2日（金）	相模原市自立支援協議会
10月21日（水）	湘南西部圏域自立支援協議会
10月23日（金）	横須賀・三浦圏域自立支援協議会
2月10日（水）	湘南西部圏域自立支援協議会

c 当事者団体との連携

当事者団体との連携は、NPO法人脳外傷友の会「ナナ」の協力を得て神奈川県リハビリ病院内の協働事業室にて入院・外来利用者などを対象にピアサポート支援や本人の活動支援を行い、必要に応じて地域支援センターと連携した研修や個別支援を行っている。

協働事業室利用者数	相談件数	本人活動支援
1,846	185	658

(4) 神奈川県高次脳機能障害者地域支援推進検討事業

平成21年度は相模原市障害保健福祉圏域を対象に、高次脳機能障害者支援に関する当該地域内の支援体制整備に向けた取り組みおよび調査を行った。

ア 支援体制整備に向けた取組み

高次脳機能障害支援システム検討委員会開催

(ア) 平成21年8月20日 14:00～16:00 相模原市教育会館

(イ) 平成22年3月8日 14:00～16:00 相模原市教育会館

(委員会の構成員)

区分	所属
学識経験者	◎神奈川工科大学福祉システム工学科
地域医療機関	北里大学医学部救命救急医学
	北里大学病院患者支援センター部
当事者団体	脳外傷友の会 ナナ
教育機関	相模原養護学校教育相談部
就労支援機関	独立行政法人神奈川障害者職業センター
サービス提供事業所	相模原市障害者生活支援センター 松が丘園
	社会福祉法人かわせみ会かわせみの家
相模原市	相模原市役所 保健福祉局福祉部障害福祉課、保健予防課
児童相談所	相模原児童相談所 子供支援課
神奈川県	保健福祉部 福祉監査指導課、障害福祉課
リハセンター	○神奈川リハ病院医療福祉総合相談室他1名
計	15名

◎委員長, ○副委員長

イ 相模原地区高次脳機能障害講習会

日時 : 平成21年12月8日 13:00～17:00

場所 : 相模原市産業会館

参加者 : 70名

講師

高次脳機能障害の医学的理解 : 北原孝雄 (北里大学医学部救命救急医学 准教授)

高次脳機能障害の相談支援 : 瀧澤 学 (神奈川リハ病院 医療福祉総合相談室)

高次脳機能障害の地域支援 : 野々垣睦美 (すてっぷなな)

高次脳機能障害の就労支援 : 矢代美砂子 (神奈川障害者職業センター)

ウ 支援の実態調査

相模原地区の障害福祉サービス事業所に対する高次脳機能障害者支援実態調査を行った。